国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
令和元年度契約監視委員会（第4回）議事録

1. 日 時 令和2年3月30日（月） 14:00～16:30
2. 場 所 農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター 本館1階 第4会議室
3. 出席者 田中委員長、菊池委員、堀委員
中根委員、青田委員、柏原委員

4. 議 題

(1) 農研機構からの報告・提案

- ① 前回委員会での要請に対する報告
- ② 随意契約、一者応札・応募の点検数量について

(2) 令和元年度第3四半期に実施した契約案件の点検

- ① 競争性のない随意契約（9件）（令和元年10月～12月）
- ② 一者応札・応募案件（123件）（令和元年10月～12月）

(3) その他

5. 議事概要

上記議題について事務局からの説明後、点検が行われた。主な内容は以下の通りであった。

(1) 農研機構からの報告・提案

- ① 前回委員会での要請に対する報告
・特になしの旨報告した。

(2) 令和元年度第3四半期に実施した契約案件の点検

① 競争性のない随意契約

- ・一般的に販売されている物品購入や専門知識が不要な請負業務は、複数の者が応札に参加できるよう更なる改善策を検討することとの意見があった。
- ・随意契約委員会の議事録等に、施工実績等の配慮や、緊急性を考慮したことなどについての経緯を記録に残しておくべきとの意見があった。

② 一者応札・応募案件

- ・一者応札・一者応募に関して入札方法、不参加者へのアンケート調査、予定価格の積算などに関し点検が行われた。
- ・類似の契約で、始めの入札公告期間より次の公告期間が短くなっているため、公告期間の延長などの一者応札の改善に向けた対応を講じるべきとの意見があった。
- ・参考見積書を提出した業者で入札に参加しなかった場合には、必ず不参加の理由を聞き取るなど一者応札の改善に向けた検討を行うべきとの意見があった。

以 上